

平成 25 年度事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

一般財団法人機能水研究振興財団

理事長 糸川 嘉則

平成 26 年 6 月

平成 25 年度事業活動の概要

1. 機能水及び機能水生成器に関する研究助成事業の推進

1)アルカリイオン水の機能に関する研究： 食材成分抽出効果と中和効果

実践女子大学生生活科学部 数野千恵子教授

2)アルカリイオン水の口腔内環境および口腔内微生物に対する影響

日本歯科大学東京短期大学 佐藤勉教授

2. 機能水及び機能水生成器に関連する調査研究事業の推進

1)共同企画調査研究の推進

①「歯科領域における微酸性電解水の評価に関する研究」(芝燐彦研究班長)

②次亜塩素酸水生成装置に関する指針(第2版-追補)の作成(菊地憲次委員長、製造装置メーカー中心の委員会)

③機能水による消化器内視鏡洗浄消毒のあり方に関する調査研究(岩澤篤郎委員長、医療機器認可取得メーカー)

2) 機能水研究に関わる論文等の関係資料の収集・整備

3. 機能水及び生成器等に関する成果の普及・促進事業の推進

1) 機能水シンポジウム・研修会などの開催

①日本機能水学会の関東支部会(第58回及び第60回ウォーター研究会セミナー;平成25年7月及び平成26年3月)および第12回学術大会(平成25年10月)との共催で研修会を3度実施。

2) 成果の発表・開示

①報告書・冊子・パンフレットなどの作成:

・「歯科領域における微酸性電解水の評価に関する研究」の研究報告書の作成。

・「次亜塩素酸水生成装置に関する指針 第2版-追補」(日本機能水学会監修)の作成

・パンフレット「アルカリイオン水でうがいしよう」、「次亜塩素水が活躍中」の作成

②ifia JAPAN 2013(2013年5月、東京)においてブース出展および講演(食の安全科学ゾーン)

③エコスクール 2013: 小学生対象東京都板橋区夏休み企画『水のふしぎ展～人にやさしい地球にやさしい電解水のチカラ～』 2013年7月20日～8月22日5週間、板橋エコポリスセンターにてアルカリイオン整水器協議会、(株)学研教育出版および(株)ペルメレック電極の協力を得てアルカリイオン生成器および次亜塩素酸水生成器の展示と体験学習(電解水による手洗い体験、水の電気分解による水素ガスと酸素ガスの発生の体験など)

3) 特別会員の活動の支援

①日本機能水学会、ウォーター研究会、関西ウォーター研究会、アルカリイオン整水器協議会、微酸性電解水協議会の会議、講演会、研修会などの後援や実務支援を実施。

4) 情報の発信: ①ニュースレター計6号(No.53～58)の刊行。②ホームページ: 機能水に関する情報の更新と発信。

5) 刊行物の頒布: 「次亜塩素酸水生成装置に関する指針(第2版)」等の頒布。

6) 各種問合せに対する応対: 機能水に関する公共団体や一般からの電話、メール、FAXによる問合せに対応した。

4. その他

1)厚生労働省: 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会乳肉水産食品部会(平成26年1月29日):「生食用鮮魚介類等の加工時における殺菌料等の使用について」における次亜塩素酸水審議に関する実験データの提出⇒4月24日認可

2)内閣府: 安倍信三内閣総理大臣より平成26年3月31日付けで一般財団として認可を受ける。⇒4月1日登記手続き

以上